様式第9号の3(第42条関係)

年　　月　　日

　五所川原地区消防事務組合

　消防署長　　　　　　　　　　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申告者　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職業(職)　　　　電話

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名

車両・船舶・航空機り災申告書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | り災年月日 | 　　　年　　月　　日 | 物件と申告者との関係 | 所有者・管理者・占有者 |
| り災場所 |  |
| ２　車　　両 | 運転者氏名 |  | 購入年月日 |  |
| 用途別 |  | 購入金額 |  |
| 車両番号 |  | 年式 |  |
| 焼けた箇所 | 消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所 | その他 |
|  |  |  |
| ３　船舶・航空機 | 船長・機長名 |  | 船名・機名 |  |
| 用途・機種 |  | 就航年月 |  |
| トン数・最大離陸重量 |  | 購入金額 |  |
| 年式 |  |
| 焼けた箇所 | 消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所 | その他 |
|  |  |  |
| ４　積載物 | 焼けた箇所 | 消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所 | その他 |
|  |  |  |
| り災物件との関係 | 所有者・管理者名 |  |
| ５ | 火災保険契約会社 |  | 保険金額 |  |

(裏)

車両・船舶・航空機り災申告書記載要領

（１の欄）

　物件と申告者との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

　り災場所の欄は、車両などが火災になった場所を記入してください。

（２の欄）

　１　用途別の欄には、貨物、貨物乗用、タクシー、乗合いバス、機関車、客車などの別を記入してください。

　２　車両番号の欄には、陸運局に届け出ている車両番号などを記入してください。

（３の欄）

　用途・機種の欄には、客船、貨物船、旅客機、観測機、練習機などの別を記入してください。

（４の欄）

　積載物の欄には、損害を受けたものの品名と時価に見積った損害額を記入し、また、申告者と積載物の所有者が異なる場合にのみ氏名を記入してください。

備　考　１　この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。

　　　　２　この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。

　　　　３　この申告書でわからないことは、下記までご連絡ください。

消防署　　　　　　電話番号　　　　　　　　　（内線　　　　番）

調査担当者